



2017年度 第3四半期 決算説明資料

Sapporo Group Business Results Presentation
for the Nine Months Ended September 30, 2017

2017年11月2日

URL <http://www.sapporoholdings.jp>

1. 2017年第3四半期 決算概況

P4～P21

Appendix : データ集・参考資料

P22～P42



SAPPORO

	16年3Q	17年3Q	増減 (額/率)	
売上高 (酒税込み)	3,922 億円	4,008 億円	85億円	2.2%
売上高 (酒税抜き)	3,077 億円	3,159億円	82億円	2.7%
売上高海外比率 (酒税抜き)	21.0%	21.3%	0.3%	-
営業利益	128 億円	107 億円	▲21億円	▲16.7%
営業利益 (のれん償却前)	158 億円	136 億円	▲21億円	▲13.8%
経常利益	115 億円	102 億円	▲13億円	▲11.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	52 億円	54 億円	1億円	2.9%
金融負債残高 ※Net	2,151 億円	2,254 億円	102億円	4.8%
D/Eレシオ ※Net	1.4 倍	1.3 倍	▲0.1	-
EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん償却費)	323	310	▲12	▲3.8%

2017年第3四半期 ハイライト

Third Quarter 2017 Highlight

2017年度 第3四半期 グループ概況

2017年第3四半期 ハイライト

Third Quarter 2017 Highlight

売上高
Sales
4,008

前年同期比
YoY Change

+85

営業利益
Operating income
107

前年同期比
YoY Change

▲21

親会社株主に帰属する
当期純利益
Profit attributable to
owners of parent
54

前年同期比
YoY Change

+1

- ✓ 国内ビール・北米酒類・レモン/スープなど、注力した事業は引き続き成果を出している。また、不動産も安定した業績を維持している。
- ✓ 一方で、北米飲料のSSC社やシンガポールにおける飲料事業などの売上・利益両面で下振れ幅が拡大している。
- ✓ 夏場の天候不順による影響なども受け、計画対比では一部事業において未達の状況であるが、引き続き計画達成を目指すとともに、今年度の短期的な成果だけでなく、中計初年度として各事業で準備すべきことや必要な投資、グループ経営基盤強化を最優先に取り組む。

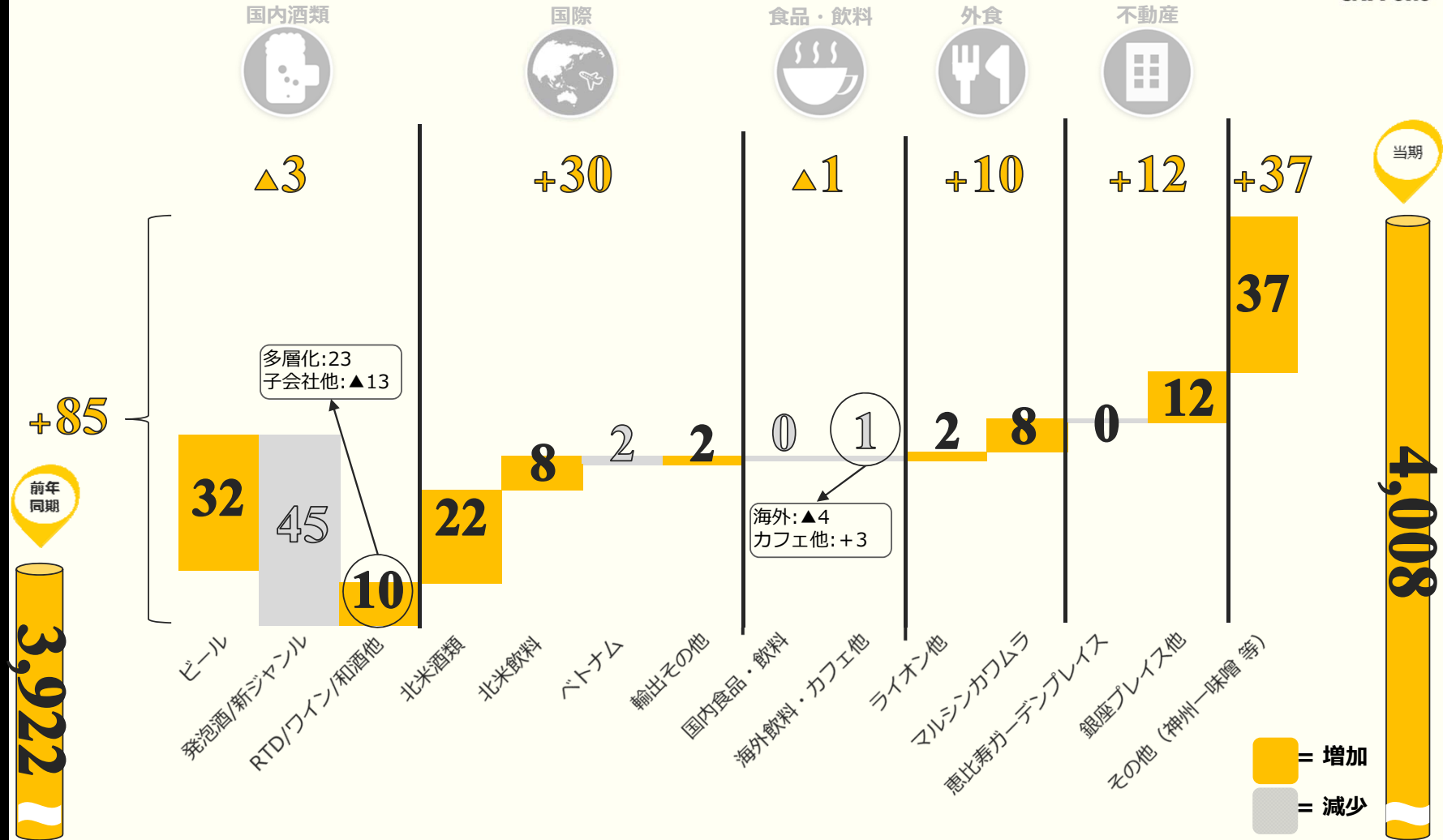
セグメント別売上高
Net Sales by Segment

	16年3Q	17年3Q	前年同期比 (額/率)	
連結売上高	3,922	4,008	85	2.2%
国内酒類事業	2,000	1,997	▲3	▲0.2%
国際事業	480	510	30	6.3%
食品・飲料事業	1,015	1,014	▲1	▲0.1%
外食事業	210	221	10	5.2%
不動産事業	167	179	12	7.3%
その他	47	84	37	77.9%



国内ビール、多層化、北米酒類などが增收寄与 前年9月からの銀座プレイス、新規連結事業(※)は純増

売上高
増減の主な要因
Main Factors
Contributing to Changes
in Net Sales



※マルシнкаワムラ、神州一味噌

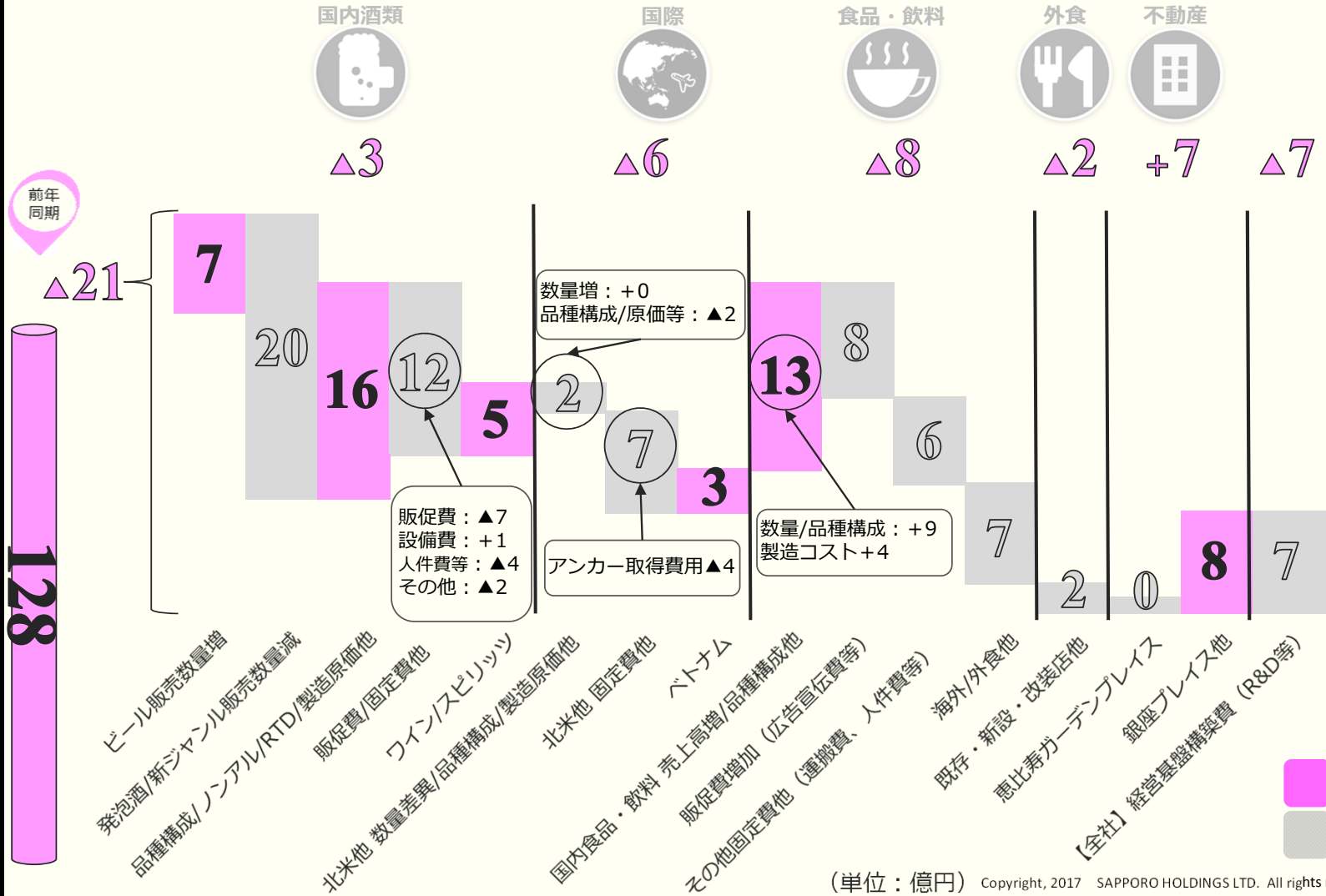
	16年3Q	17年3Q	前年同期比
連結営業利益	128	107	▲21
国内酒類事業	63	59	▲3
国際事業	7	1	▲6
食品・飲料事業	6	▲1	▲8
外食事業	5	2	▲2
不動産事業	80	88	7
その他	▲1	▲1	▲0
全社	▲34	▲41	▲7
のれん償却費	29	28	▲0
国際事業	12	12	▲0
食品・飲料事業	16	15	▲0
のれん償却前営業利益	158	136	▲21

セグメント別営業利益

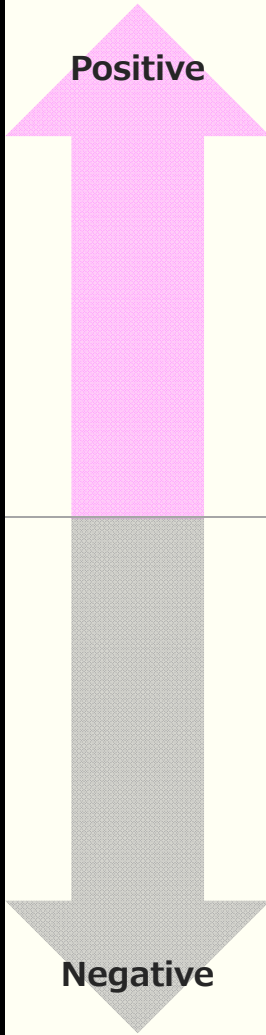
Operating Income by Segment

発泡酒・新ジャンルや海外飲料の減益幅が拡大 M&A一時費用や、経営基盤への投資も加わり減益

**営業利益
増減の主な要因**
Main Factors
Contributing to Changes
in Operating Income



天候不順や店頭価格上昇による総需要減退の中、 ビール・多層化は好調 売上構成の変化を推進



✓ ビールは底堅く推移

(黒ラベル 売上数量 前年同期比**103%**、エビス **101%**、ビール合計 **102%**)

✓ 商品ミックス改善が進む

(ビール類におけるビールの構成比 前年同期60%⇒今期**63%**)

✓ ワイン、洋酒、和酒、RTDの好調継続

(ワイン事業 売上高 前年同期比**101%**、スピリッツ事業**113%**)

✓ 天候不順や店頭価格上昇により、最盛期の売上が大きく影響を受ける

(1-6月累計ビール類 前年同期比**99%**→ 7-9月累計ビール類 前年同期比**96%**に減少)

✓ 発泡酒・新ジャンルカテゴリーでの売上減少

(麦とホップブランド 前年同期比**94%** 極ゼロブランド **74%**)

※Appendix P24~P29を参照

(単位：億円) Copyright, 2017 SAPPORO HOLDINGS LTD. All rights reserved. 10/44



国内酒類事業

Japanese Alcoholic Beverages

売上高 Sales **1,997** 前年同期比 YoY Change **▲3**

32

45

10

ビール

発泡酒
新ジャンル

RTD/ワイン
和酒他

営業利益 Operating income **59** 前年同期比 YoY Change **▲3**

7

20

16

12

5

ビール
販売数量

発泡酒
新ジャンル
販売数量

品種構成
ノンアルコール/
RTD/
製造原価他

販促費
固定費他

ワイン
スピリッツ

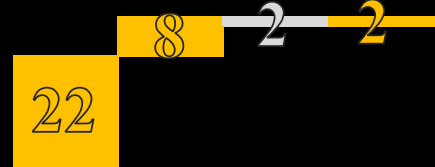
(参考) ※推定

総需要	ビール	98%
Total demand	発泡酒	96%
	新ジャンル	99%



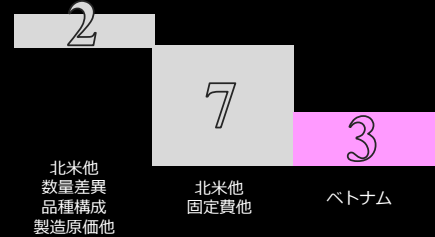
国際事業 International

売上高 Sales 510 前年同期比 YoY Change +30



北米酒類 北米飲料 ベトナム 輸出その他

営業利益 Operating income 1 前年同期比 YoY Change ▲6



(参考) ※推定

総需要 Total demand : カダビール 98%程度
アメリカ(〃) 98%程度

北米酒類・CPF社好調 ベトナムとSSC社の課題に取り組む



Positive

- ✓ 市場は引き続き停滞も、スリーマン社、USA社は成長トレンド
(スリーマン社 売上数量 前年同期比100%、サッポロUSA社 サッポロブランド 107%)
- ✓ CPF社の好調継続、Side kicks (シャーベット) も貢献
- ✓ 韓国・台湾向け輸出が大きく伸長し、前年同期比で2倍近い売上

Negative

- ✓ ベトナムは売上減少も、販促投資の見直しや製造移管など構造改革を優先して進める
テト (旧正月) 商戦に向けた対策も実施していく
- ✓ SSC社は、米国内オレンジジュースの需要減退や原価高など逆風の中、売上は停滞し製造効率も悪化。
→CPF社との統合準備を進める中で、課題に取り組んでいく

※CPF : Country Pure Foods
SSC : Silver Springs Citrus

※Appendix P30~P32を参照

(単位: 億円) Copyright, 2017 SAPPORO HOLDINGS LTD. All rights reserved. 11/44



食品・飲料事業

Food & Soft Drinks

売上高 Sales **1,014** 前年同期比 YoY Change **▲1**

0

1

国内食品・飲料

海外飲料
カフェ他

営業利益 Operating income **▲1** 前年同期比 YoY Change **▲8**

13

8

6

7

国内食品 飲料売上高/ 品種構成他 販促費 その他固定費他 海外/外食他

(参考) ※推定

国内飲料 101%

総需要 Total demand : レモン食品 102%

インスタントスープ 104%

国内の主力ブランドを伸ばすも、海外のリスクが顕在化



SAPPORO

Positive

- ✓ **レモンの成長が業績を牽引、希少素材の茶系飲料も好調維持**
(レモン飲料 売上数量 前年同期比**115%**、レモン食品 **110%**、茶系飲料 売上数量 前年同期比**111%**)
- ✓ **スープ類は順調に売上を伸ばし、昨年実施の値締めにより収益性も向上**
(スープ類 売上数量 前年同期比**108%**)
- ✓ **アセプティックラインのコスト改善効果で**5**億円**

Negative

- ✓ **缶コーヒーの市場縮小に伴い、コーヒー飲料の売上は前期割れが続く**
- ✓ **シンガポールの業績は低調に推移**
輸出は一部の国でSugar taxの影響により売上が鈍化
海外の業績が事業全体の収益を悪化させており、対応を急ぐ

※総需要：飲料総研、インテージSRIレモン食品市場（自社定義）
インスタントスープ市場SM、CVS業態計 2017年1~9月 累計販売金額前年比

(単位：億円) Copyright, 2017 SAPPORO HOLDINGS LTD. All rights reserved. 12/44

※Appendix P33~P37を参照



外食事業 Restaurants

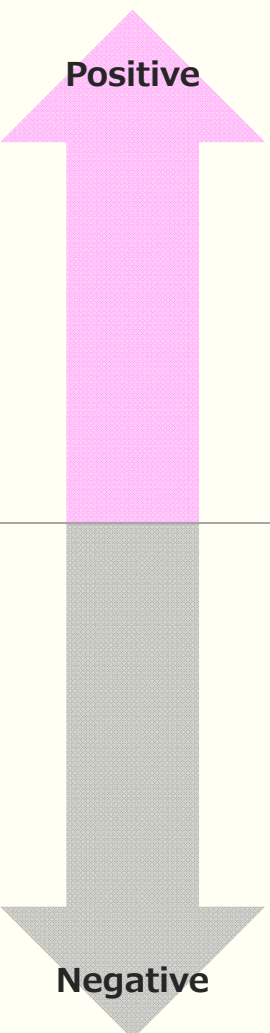
売上高 Sales **221** 前年同期比 YoY Change **+10**



営業利益 Operating income **2** 前年同期比 YoY Change **▲2**



増収基調だが、人件費の増加が収益を圧迫



- ✓ 夏場の天候不良も、サッポロライオン単体の既存店売上は堅調
(既存店売上高 前年同期比**100%**)
- ✓ マルシンカワムラ社が売上に寄与 「炙屋」業態が好調
(16年6月より連結のため、1~5月分の売上高は純増)
- ✓ 第1Qにオープンした広島、新横浜のエビスバーは順調、業績に寄与
→「エビス」ブランドへの貢献
- ✓ 食材高騰も、メニュー政策等で原価率をコントロール



- ✓ パートアルバイト等の人件費が増加
- ✓ シンガポールの厳しい状況は変わらず

※Appendix P39を参照



不動産事業

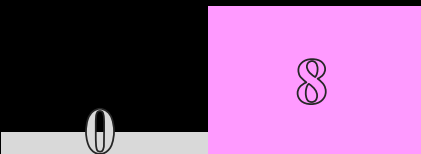
Real Estate

売上高 Sales **179** 前年同期比 YoY Change **+12**



恵比寿ガーデンプレイス 銀座プレイス他

営業利益 Operating income **88** 前年同期比 YoY Change **+7**

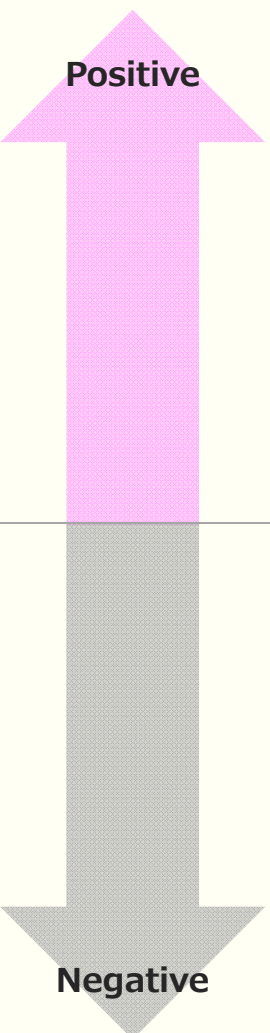


恵比寿ガーデンプレイス 銀座プレイス他

主力物件は安定稼働 計画通りの進捗



SAPPORO



- ✓ 恵比寿ガーデンプレイス (YGP) の稼働率は安定
(1~9月累計 オフィス稼働率**98%**)
- ✓ GINZA PLACE (銀座プレイス) が収益貢献 (昨年9月開業)
(1~9月累計 稼働率**99%**)
- ✓ サッポロファクトリーを中心とした札幌の物件も堅調

✓ 特筆すべき点なし

※Appendix P40を参照

グループ会社2社の連結期間差異要因あり 営業利益に対する為替の影響は軽微



<決算特殊要因（前年同期比）>

（－：軽微）

事業セグメント	内容	売上高影響	営業利益影響
外食事業	（株）マルシンカワムラ 2016年6月連結開始	約8億円	-
その他	神州一味噌（株） 2016年10月連結開始	約40億円	-

決算特殊要因

Special factors
in the business results

<為替の影響（為替換算による影響）>

（－：軽微）

	16年3Q	17年3Q
US \$	¥108.59	¥111.89
EUR	¥121.10	¥124.58
CAN \$	¥82.09	¥85.66
SG\$	¥79.15	¥80.53

	売上高影響	営業利益影響
国内酒類事業	-	-
国際事業	+17億円	-
食品・飲料事業	-	-

資産の効率化を推進



	16年3Q	17年3Q	増減	増減要因
営業利益	128	107	▲21	-
金融収支	▲7	▲5	2	-
その他の営業外損益	▲6	0	6	-
経常利益	115	102	▲13	-
固定資産売却益	0	2	2	-
その他特別利益	0	7	7	政策保有株式の売却
固定資産売却除却損	▲12	▲7	5	-
減損損失	▲5	▲3	2	-
その他特別損失	▲3	▲3	0	-
税引前利益	96	99	3	-
法人税等・非支配株主損益	▲43	▲46	▲2	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	52	54	1	-

特別損益等の概要

Changes in Extra Ordinary
Gains and Losses

資産合計は前期末対比で15億円の減少

<16年期末との主な差異要因>

■ 現預金

■ 売上債権
→ 季節要因の影響等

■ 棚卸資産

■ 流動資産その他

■ 固定資産

■ のれん
→ アンカー社取得 (78億円)
※ 同社の「のれん」金額は暫定的な金額

■ 投資等

資産合計
6,248

流動資産
1,564

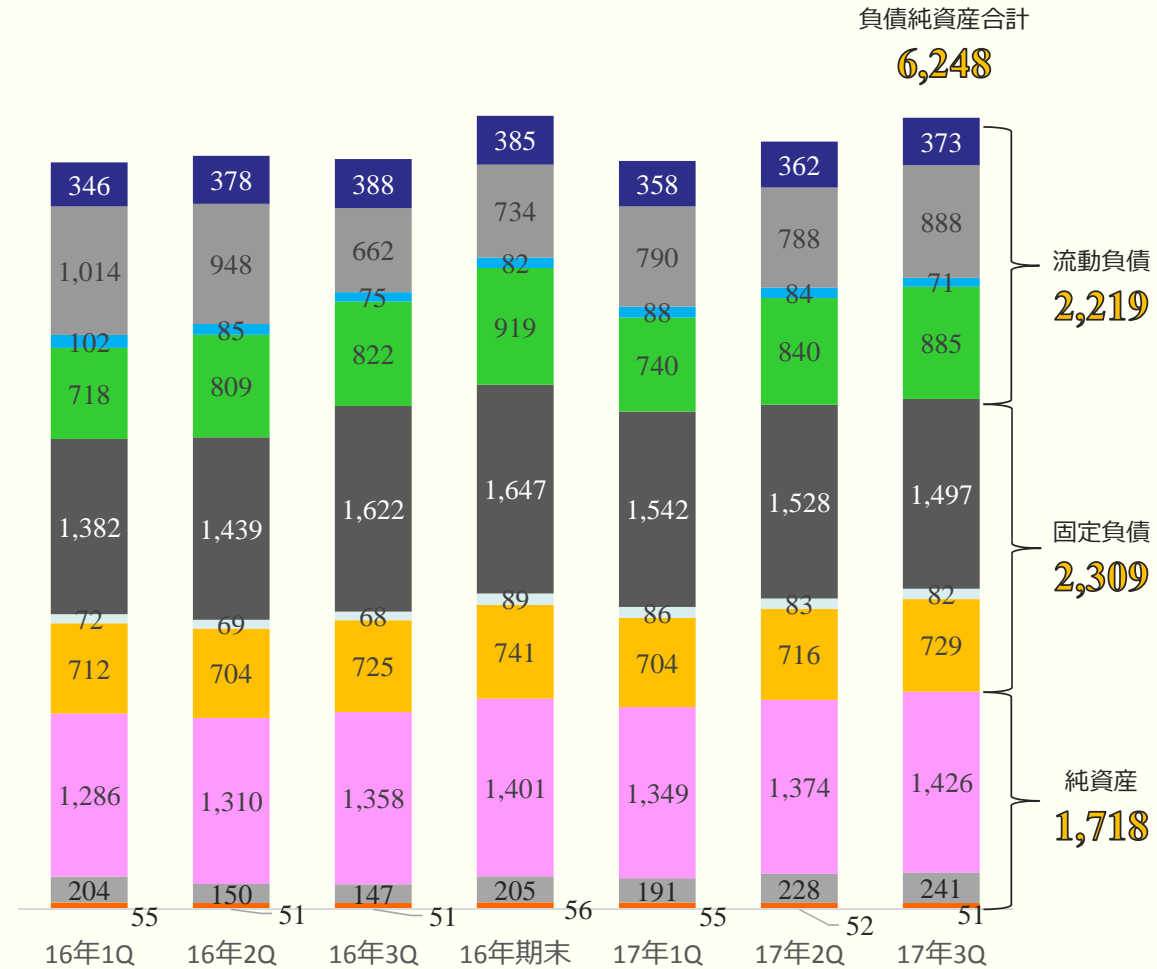
固定資産
4,683



負債合計は前期末対比で70億円の減少 純資産合計は55億円の増加

<16年期末との主な差異要因>

- 仕入債務
- 短期金融負債
→短期借入金の増加
- 預り金
- 流動負債その他
- 長期金融負債
→長期借入金の減少
- 退職給付に係る負債
- 固定負債その他
- 株主資本
- その他の包括利益累計額
- 非支配株主持分



貸借対照表の状況

Changes in Balance sheets

金融負債残高
Balance of Net debt **2,254**億円

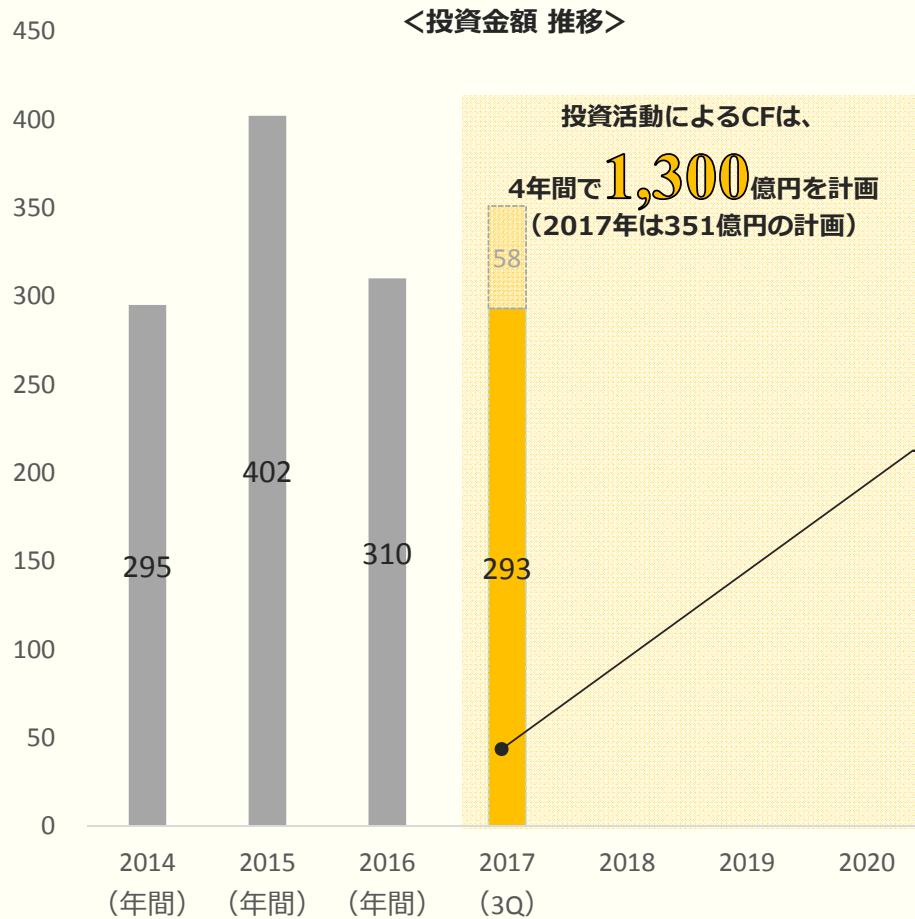
(前期末差異) **▲20**億円

(前年同期差異) **+102**億円

D/Eレシオ
D/E ratio **1.3**倍

※Net

支払ベースの投資額は293億円



①＜設備投資＞連結合計で約**115**億円
(有形固定資産・無形固定資産)

＜主な内訳＞

- ・『酒』『食』『飲』関連：約72億円
(那須工場ワンウェイ瓶対応工事等)
- ・不動産関連：約23億円
(YGPバリューアップ等)
- ・SGM社 グループインフラ最適化等：約15億円
※SGM社:サッポログループマネジメント株式会社

②＜リース料＞連結合計で約**22**億円

③＜その他投資＞連結合計で約**154**億円
(長期前払費用・子会社株式・投資有価証券 等)

＜主な内訳＞

- ・長期前払費用 (国内酒類/食品・飲料) 約27億円
- ・アンカー社買収：約115億円

①+②+③＜2017年第3Q 投資実績 合計＞
(支払ベース/経常設備投資・リース料含む)

約**293**億円

グループ経営基盤 の变革

Transformation of the Group
management platform

グループ経営基盤の变革に向けた取組みを推進



R & D

- ・ 第1Qで「おいしさ技術研究所」を新設
- ・ 「食」の価値創造に向けた取組みを進める
- ・ 広島県大崎上島町にてレモンに関する健康調査研究推進中



人事・人財

- ・ 働き方改革の新制度を運用
- ・ グローバル人財を含む多様性ある人財の育成、採用を推進
- ・ 「健康創造宣言」の策定

財務

- ・ 政策保有株式の見直しに向けた具体策を第1Qで策定
- ・ 策定した内容に基づき第2Qから着手
- ・ 第3Qで一部売却を開始（売却益：7億円計上）

その他

- ・ **AI（人工知能）技術の活用を進める**
 - ※ 社内の問い合わせ対応業務への活用
 - ※ 自社ワイナリーにおけるぶどう栽培への活用
 - ※ 新卒採用における書類選考への活用

サッポログループ「健康創造宣言」 ～グループ全従業員の健康維持増進に向けた取組みを強化します～



【サッポログループ健康創造宣言】

1. 事業の担い手は人である

心身ともに健康だからこそ、元気で明るく前向きに、新たな領域に挑戦・越境することができます。従業員が健康だからこそ事業は成長し、結果、会社も成長します。

2. サッポログループの事業と健康は密接な関係がある

『酒』『食』『飲』の事業は、お客様の心身の健康や、幸せに寄与するものです。造り・提供する従業員が心身ともに健康であることは、商品・サービスがお客様へ幸せを提供するものであるという証明になる、そう考えています。

3. 働く場として魅力あることが企業の存続につながる

従業員は多くの時間を職場で過ごしています。現在・未来の従業員にとって、健康維持増進に積極的に取り組む職場は魅力的な場となり、企業の存続につながります。

グループの人財の心身の健康は、従業員・その家族・会社の幸せを創造することにつながるものと考え、ここに健康創造宣言をします。

【主な取組み】

- ✓ 各エリアに保健師を配置し健康管理体制を強化
- ✓ 40歳以上の生活習慣病健診受診率と、定期健診での緊急治療対象者の医療機関受診率100%達成を目指し、受診勧奨や受診支援策をさらに充実させる
- ✓ 従業員への健康アプリの導入、ポッカレモン100等のグループ商品を用いた健康増進イベントの推進
- ✓ 健康に関する様々なデータ活用

Appendix : 参考資料

参考資料 Appendix

(単位：万函/大瓶換算)

国内酒類	16年3Q	17年3Q	前年同期比
①ビール計	-	-	102%
サッポロ生ビール黒ラベル計	-	-	103%
エビス計	-	-	101%
②発泡酒計	-	-	79%
③新ジャンル計	-	-	95%
ビール・発泡酒・新ジャンル計 (①+②+③)	-	-	98%
ノンアルコールビールテイスト飲料	62	54	88%

(単位：億円)

国内酒類	16年3Q	17年3Q	前年同期比
ワイン計	89	90	101%
国産ワイン	35	35	101%
輸入ワイン	54	54	101%
スピリッツ計 (RTD・洋酒・焼酎)	200	226	113%

(単位：万函/大瓶換算)

海外ビール	16年3Q	17年3Q	前年同期比
スリーマン社 (※1)	963	965	100%
サッポロブランド	417	462	111%



(単位：万函)

飲料水 (ポッカサッポロフード&ビバレッジ)	16年3Q	17年3Q	前年同期比
飲料水 (※2)	3,463	3,393	98%

(単位：億円)

売上金額 (酒税込み)	16年3Q	17年3Q	増減
ビール	1,178	1,210	32
発泡酒	120	94	▲25
新ジャンル	368	348	▲20
合計	1,667	1,654	▲13

(単位：億円)

売上金額 (酒税抜き)	16年3Q	17年3Q	増減
ビール	578	599	21
発泡酒	66	52	▲14
新ジャンル	255	244	▲11
合計	901	896	▲4

※1：サッポロブランドを除く。
※2：国内売上のみ。(豆乳除く)

参考資料

Appendix



【ビール】 (売上数量)

- ✓ 前年同期比**102%** (総需要98%)
- ✓ 「黒ラベル」 : ブランド計 前年同期比**103%**
(缶 : ブランド計 前年同期比**114%**)
- ✓ 「アビス」 : ブランド計 前年同期比**101%**

【発泡酒・新ジャンル】 (売上数量)

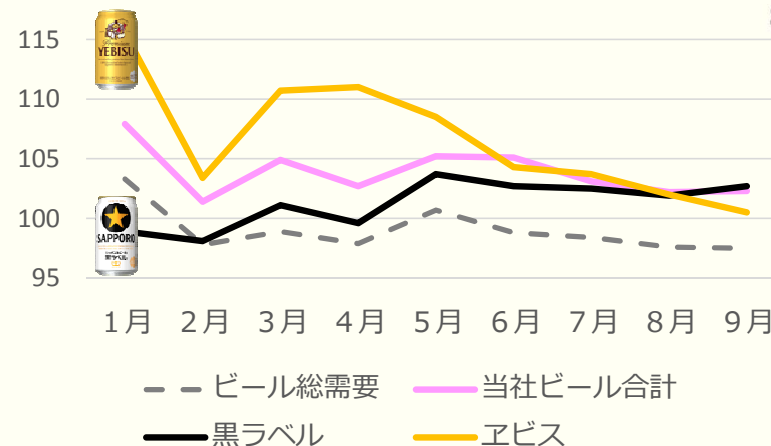
- ✓ 前年同期比**92%** (総需要98%)
- ✓ 「麦とホップ」 : ブランド計 前年同期比**94%**
- ✓ 「極ゼロ」 : ブランド計 前年同期比**74%**

【ワイン・スピリッツ等】 (売上金額)

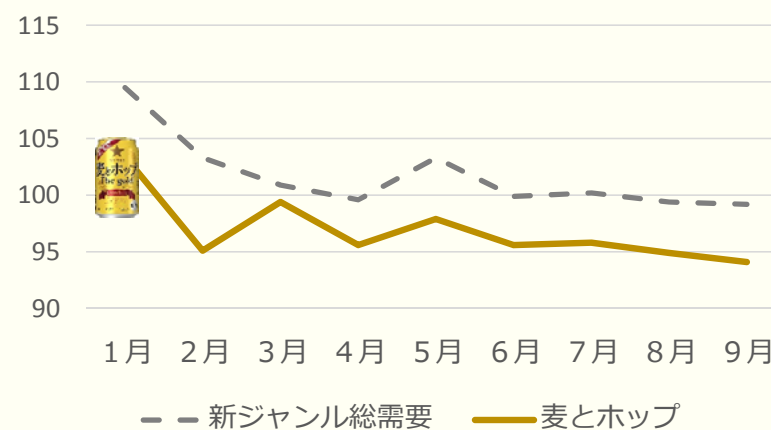
- ✓ ワイン事業 : 前年同期比**101%**
- ✓ RTD事業 : 前年同期比**141%**
- ✓ 洋酒事業 : 前年同期比**112%**
- ✓ 和酒事業 : 前年同期比**104%**



<黒ラベル・アビス 売上数量 前年同期比 推移>



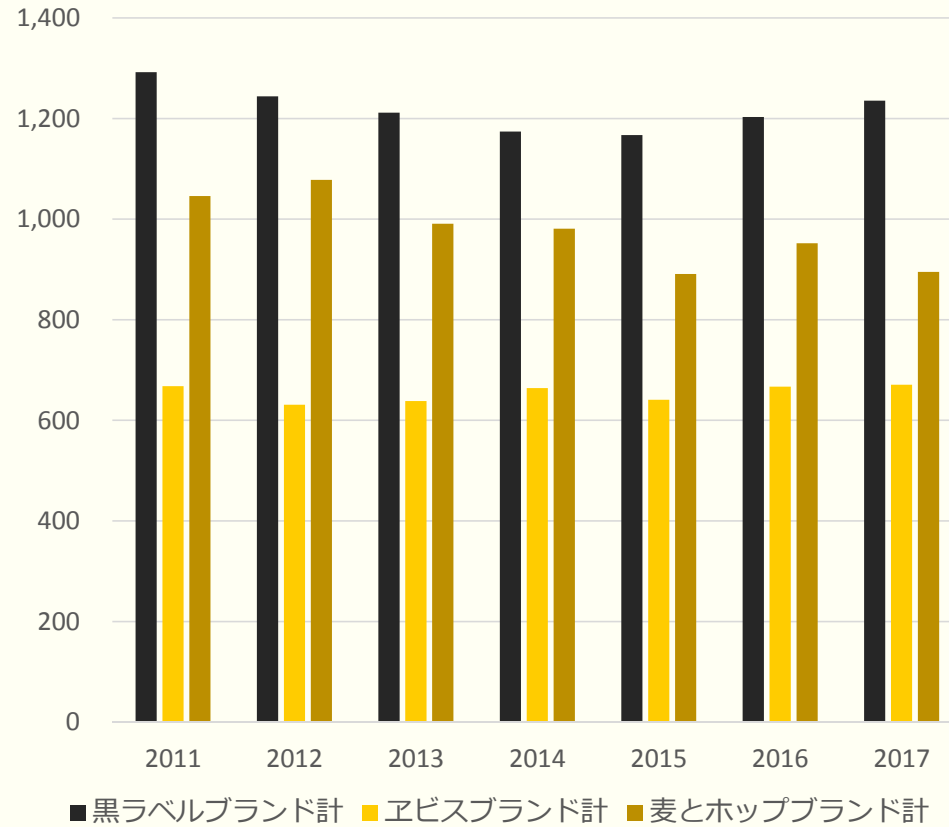
<麦とホップ 売上数量 前年同期比 推移>



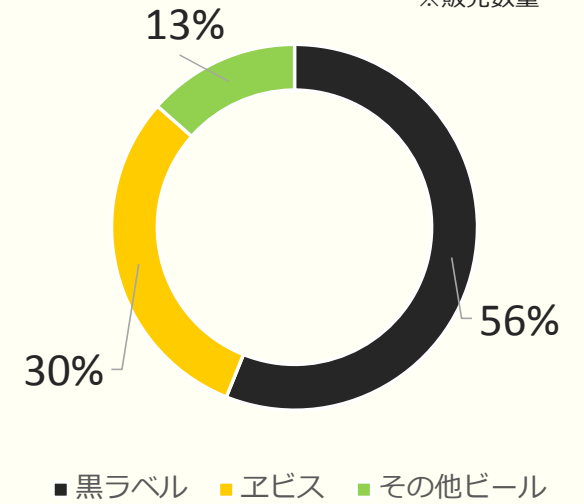
(1~9月累計)

Copyright, 2017 SAPPORO HOLDINGS LTD. All rights reserved.

＜基幹3ブランド 売上数量（販売数量）推移＞



＜ビールカテゴリーラインナップ 構成比＞
※販売数量



参考資料
Appendix

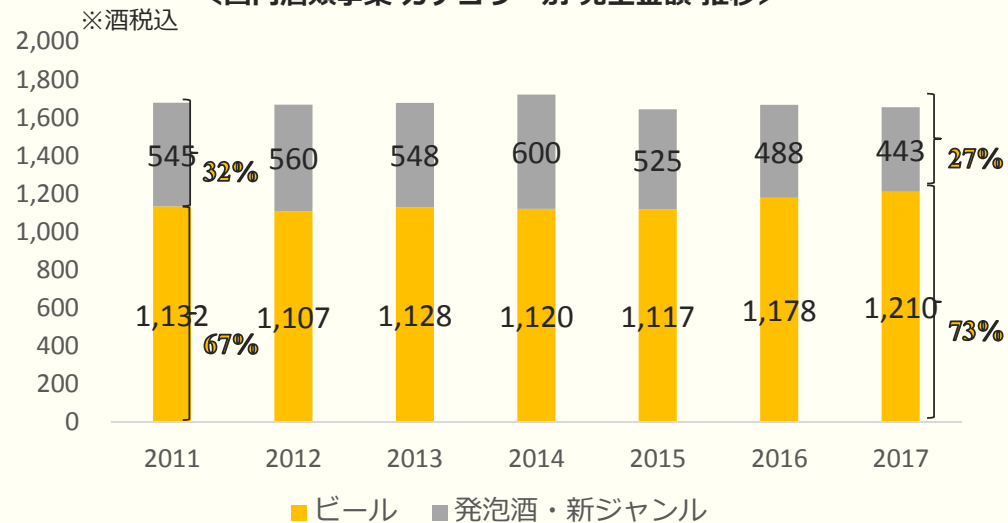


参考資料

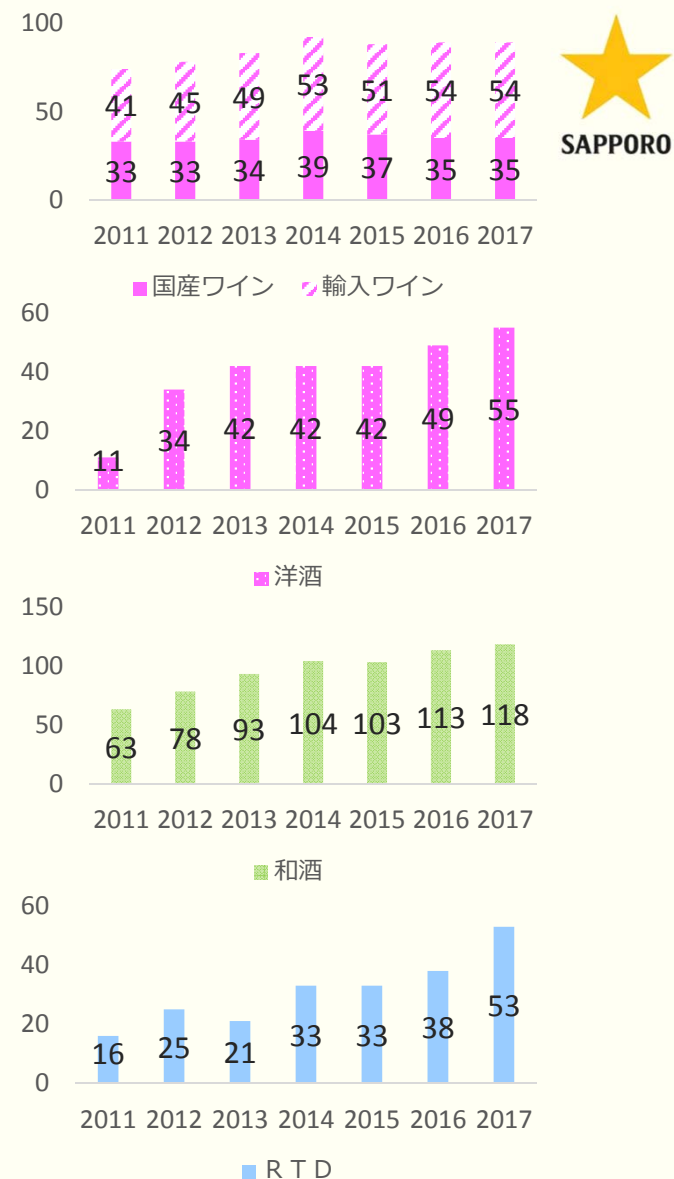
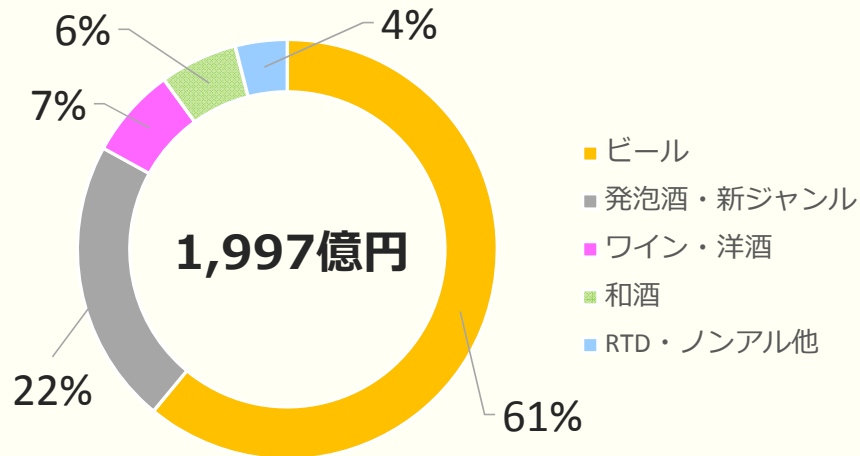
Appendix



<国内酒類事業 カテゴリ別 売上金額 推移>



<国内酒類事業 カテゴリ別 売上金額構成比>



<2017年7月~9月 主な発売商品（ビール類）>



SAPPORO



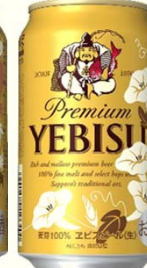
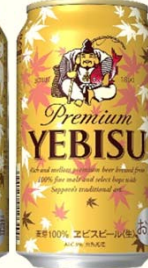
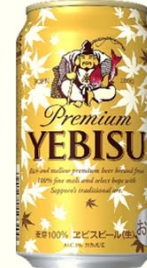
エビスマイスター
リニューアル



琥珀エビス



エビス#127
(セブン&アイグループ限定)



エビスブランド 限定ラベル等



黒ラベル The北海道
(北海道限定)



黒ラベルブランド
限定ラベル等



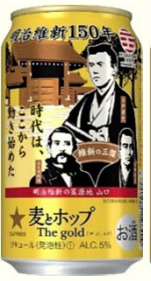
エビスブランド（華みやび）
限定ラベル等



麦とホップ
夏空のホップセッション



麦とホップ
秋の薫り麦



麦とホップブランド 限定ラベル等

参考資料

Appendix



<2017年7月~9月 主な発売商品 (多層化)>



ペリート
期間限定ボトル



マルケス・デ・リスカル
オーガニック ブランコ



チリワイン：サンタリタ
スリーメダルズ カルメネール



ポリフェノールでおいしさアップの赤ワイン
<特濃プレミアム>



スパークリングワイン
ポールルイ



グランポレール
安曇野池田ヴィンヤード
新ヴィンテージ

参考資料

Appendix



もももネクターソー
黄金桃と白桃



男梅ソー
リニューアル



キレートレモンソー
ストロング



茶房いっぱく 香るお茶割り
リニューアル



リモンチェッロ
(イタリアンレモンソー)



(イタリアンブラッドオレンジソー)



梅のチカラシリーズ
リニューアル

グランポレールが受賞

- ✓ Japan Wine Competition (日本ワインコンクール) 2017で「グランポレール長野古里ぶどう園貴腐2011」と「グランポレール山梨甲州樽発酵2016」が**金賞・部門最高賞のW受賞**

http://www.sapporobeer.jp/news_release/0000021689/index.html

【受賞ワイン一覧】

ワイン名	受賞 年・インテージ	容量	受賞内 容	受賞 部門	参考小売 価格 (税抜)
グランポレール 長野古里ぶどう園貴腐	2011	750	金賞 (部門 最高賞)	極甘口	30,000
グランポレール 山梨甲州樽発酵	2016	750	金賞 (部門 最高賞)	甲州	2,300
グランポレール エスプリ・ド・ヴァン・ ジャポネ 泉-SEN-	2016	720	銀賞 (部門最 高賞・コス トパフォー ーマンス 賞)	欧州・国内改 良品種等ブ レンド・白	1,300
グランポレール 安曇野池田ヴィンヤード メリタージュ	2014	750	銅賞	欧州系品 種・赤	6,000
グランポレール 安曇野池田ヴィンヤード シラー	2014	750	銅賞	欧州系品 種・赤	5,000
グランポレール 岡山マスカットベリー A バレルセレクト	2015	750	銅賞	国内改良等 品種・赤	2,300
グランポレール 山梨勝沼自園シャルドネ 樽発酵	2016	750	銅賞	欧州系品 種・白	1,800
グランポレール 北海道ミュラートウルガ ウ	2016	750	銅賞	欧州系品 種・白	1,500



参考資料

Appendix



参考資料

Appendix



【スリーマン】（「サッポロ」ブランドを除く売上数量）

✓ 前年同期比**100%**（総需要98%程度※推定）

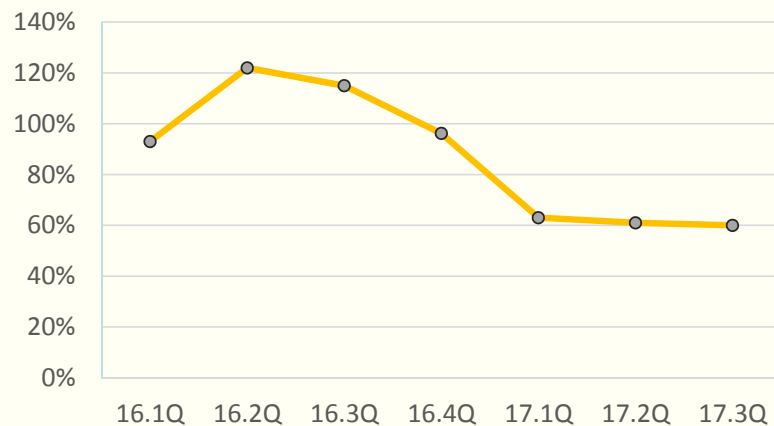
【サッポロUSA】（「サッポロ」ブランドの売上数量）

✓ 前年同期比**107%**（総需要98%程度※推定）

【ベトナム】（売上数量）

✓ 前年同期比**60%**

＜ベトナム国内 売上数量 前年同期比の推移＞

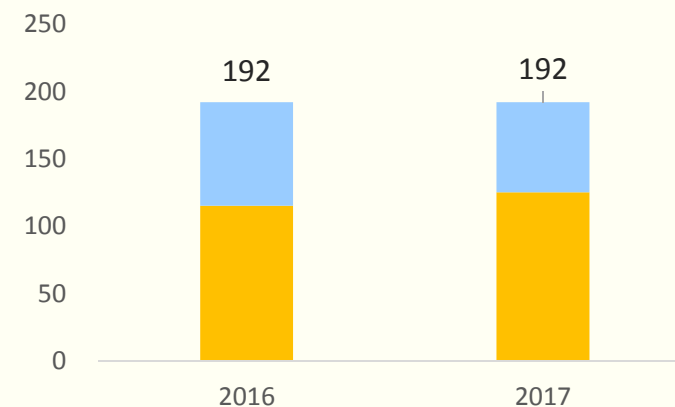


【米国飲料】（売上金額・連結消去後）

✓ 前年同期比**101%**



＜米国飲料 現地通貨建て売上高（連結消去前）＞



■ Silver Springs Citrus (US\$ millions)
■ Country Pure Foods (US\$ millions)

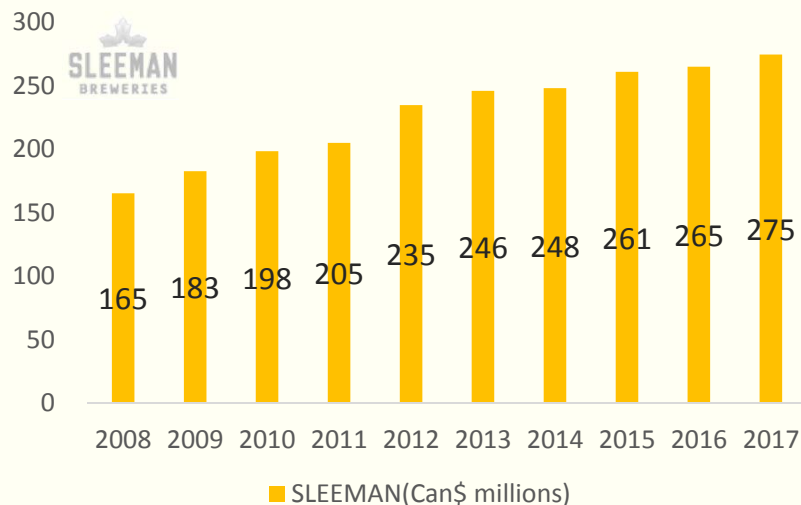


参考資料

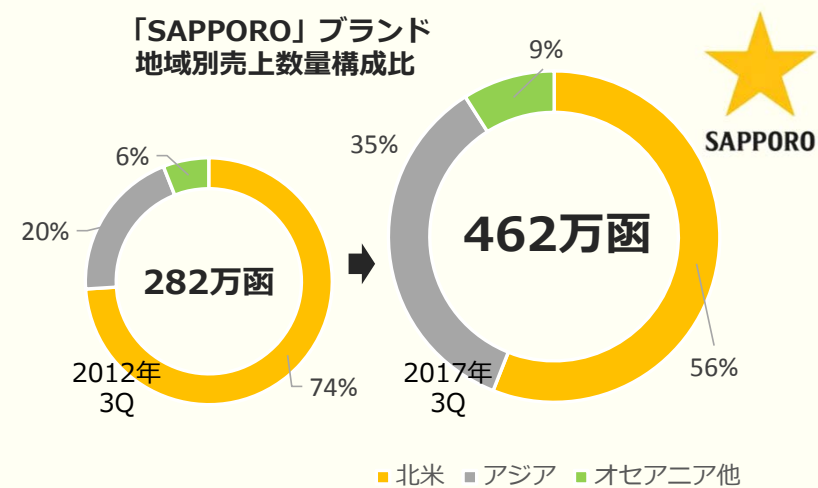
Appendix



＜スリーマン社：現地通貨建て売上高（連結消去前）の推移＞

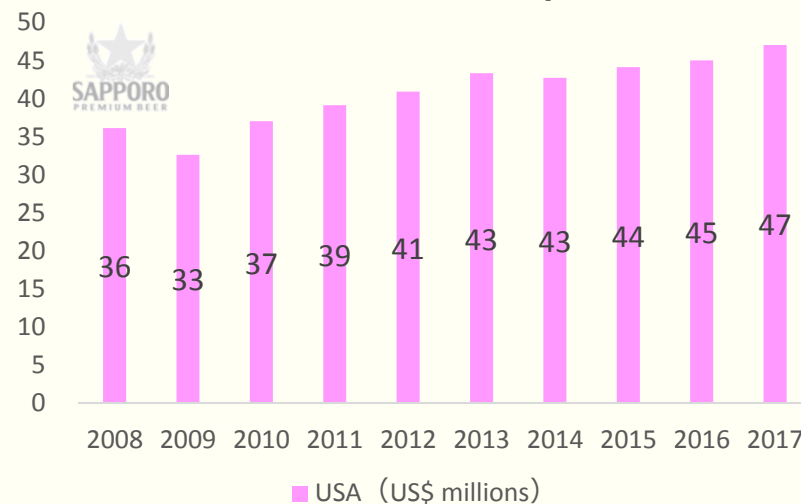


「SAPPORO」ブランド
地域別売上数量構成比

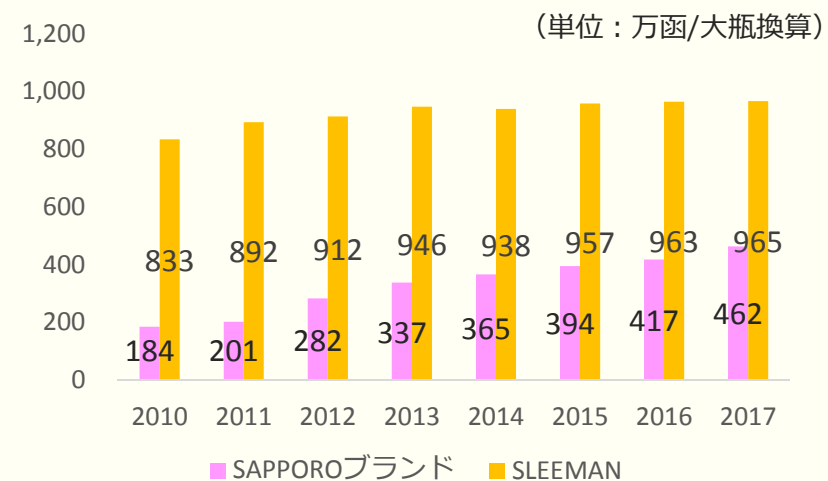


北米：カナダ、アメリカ
アジア：ベトナム、シンガポール、韓国他
オセアニア他：オーストラリア、欧州他

＜サッポロUSA社：現地通貨建て売上高（連結消去前）の推移＞



＜海外ビール売上数量の推移＞



(1~9月累計)

Copyright, 2017 SAPPORO HOLDINGS LTD. All rights reserved.

韓国でアビスビール販売開始

- ✓ アビスビールを韓国国内で9月7日（木）より販売開始
- ✓ 韓国では輸入ビールの市場が伸長、日本のビールへの人気が高まっている
- ✓ 当社の韓国向け販売は2013年比で2倍強の販売数量となっている
- ✓ 「スーパープレミアム」市場の創出を目指してアビスビールを導入
- ✓ 現地代理店のM's Beverage社（※）と協働して販売促進を進めて行く

※当社が業務提携している韓国大手乳業メーカーであるメイル乳業との間に、韓国国内でサッポロ製品を取り扱う酒類販売会社として2011年6月に設立

参考資料

Appendix



【概要】

- ・商品名 : アビスビール
- ・パッケージ : (新発売) 350ml缶、500ml缶 (本格発売) 10L樽、20L樽
- ・販売計画 : 2017年内 3万ケース、2018年 10万ケース (大瓶換算)
- ・製造工場 : 九州日田工場

http://www.sapporoholdings.jp/news_release/0000020400/pdf/20170907YebisuBeerKorea.pdf

【レモン飲料】 (売上数量)

✓ 前年同期比**110%**

【スープ類】 (売上数量)

✓ 前年同期比**108%**

【豆乳事業】

✓ 売上高 約**16**億円

【レモン飲料】 (売上数量)

✓ 前年同期比**115%**



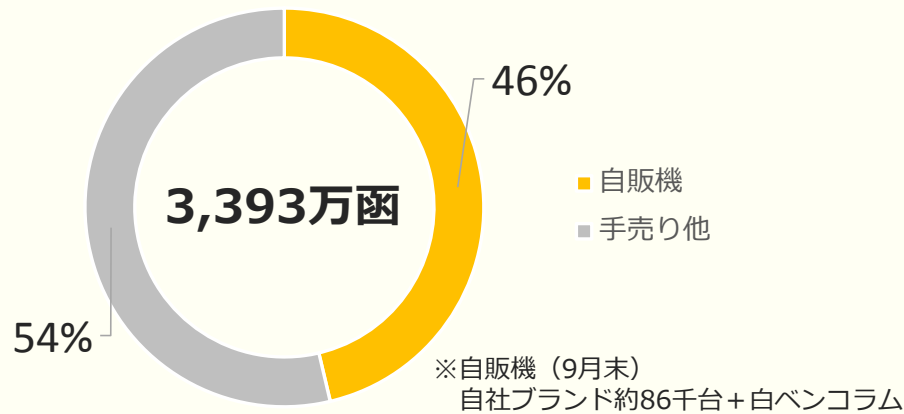
【茶系飲料】 (売上数量)

✓ 前年同期比**111%**

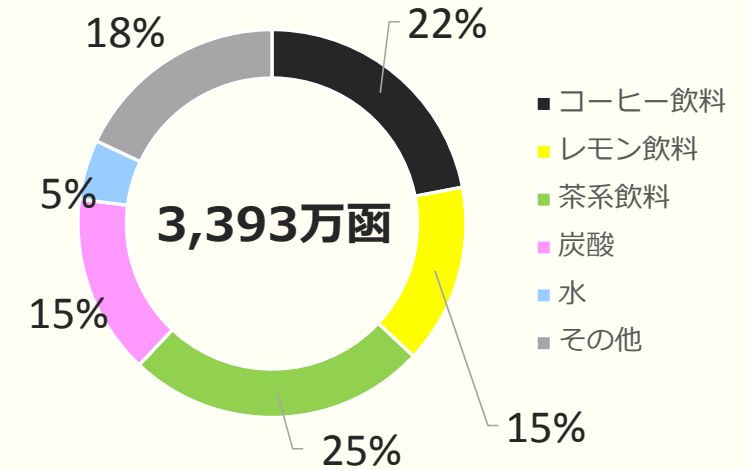
【コーヒー飲料】 (売上数量)

✓ 前年同期比**90%**

<国内食品飲料事業：ポッカサッポロフード&ビバレッジ>
国内飲料チャンネル別販売数量 構成比



<国内食品飲料事業：ポッカサッポロフード&ビバレッジ>
国内飲料ジャンル別販売数量 構成比



(1~9月累計)

参考資料

Appendix

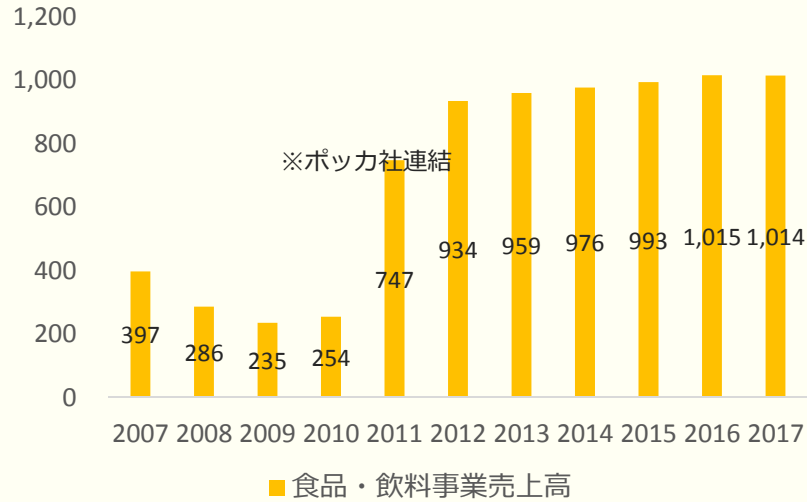


参考資料

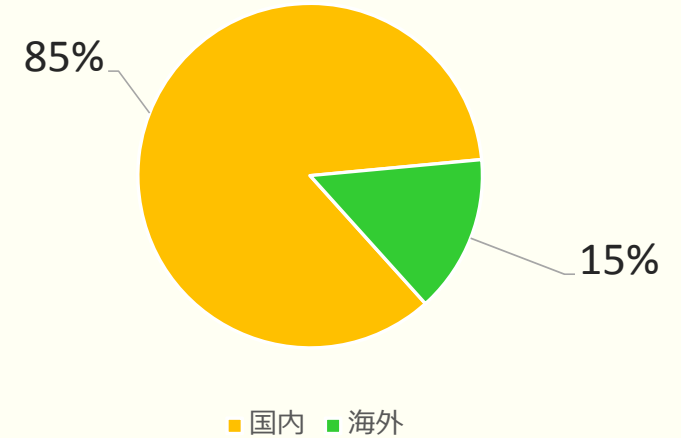
Appendix



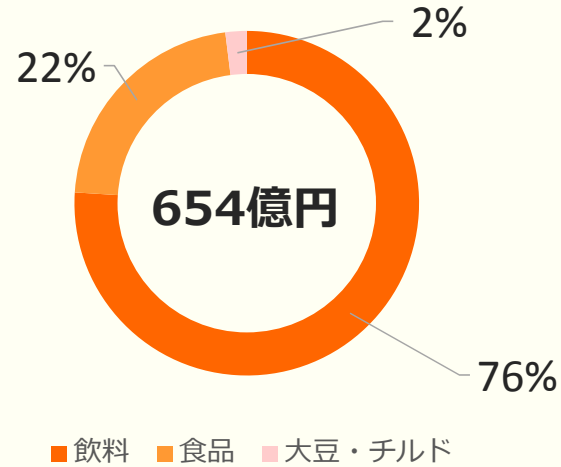
<食品・飲料事業売上高の推移（億円）>



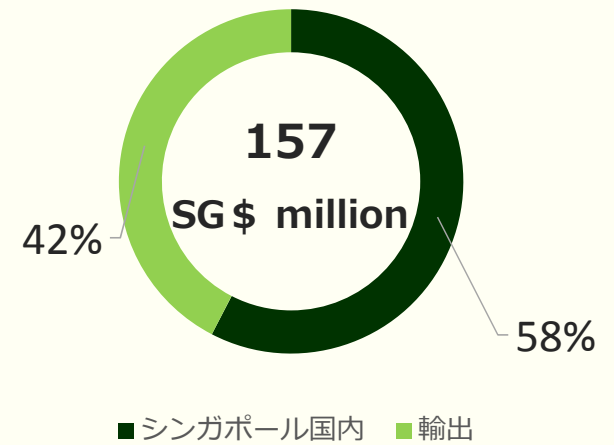
<食品・飲料事業売上高の構成比>



<国内：ポッカサッポロフード&ビバレッジ>
売上高構成比



<海外：ポッカコーポレーション・シンガポール>
売上高構成比（POKKAブランド）



(1~9月累計)

参考資料

Appendix



【(株) ポッカクリエイト】

✓ 売上高**64**億円 前期比**105**%

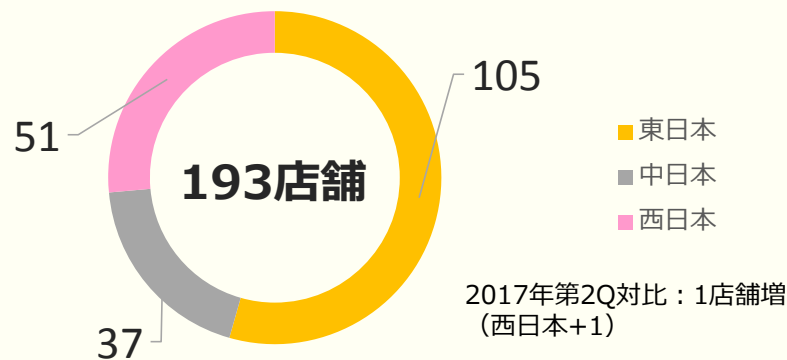


CAFÉ de CRIÉ PLUS

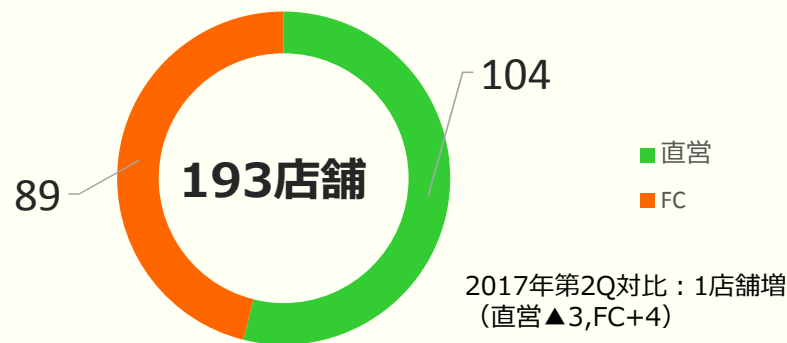
maison de VERRE



<9月末 地域別店舗数>



<9月末 直営/FC店舗数>



<新店舗&リニューアル店舗>



<2017年7月～9月 主な発売商品（飲料）>



国産素材無糖茶シリーズ
 左：知覧につぼん紅茶 無糖リニューアル
 中：加賀棒ほうじ茶リニューアル
 右：加賀棒ほうじ茶ラテ



キレートレモン Moisture
 リニューアル



1日分の鉄とプルードリンク



特許ダブル配合
 マカの元気スパークリング



LEMON飲む酢ダイエット



北海道余市産
 白ぶどうスパークリング



参考資料

Appendix



キレイの恵み
 左：甘酒豆乳飲料
 中：MIXグリーン豆乳飲料
 右：アサイー豆乳飲料



ほおばる果実シリーズ
 左：サクサク角切り贅沢りんご
 中：つぶたっぷり贅沢みかん
 右：つぶたっぷり贅沢シトラスゆず&レモン



がぶ飲みレモンクリームソーダ

<2017年7月～9月 主な発売商品（食品）>



じっくりコトコトご褒美ダイニング
左：たっぷりコーンの贅沢ポタージュ
右：ロブスターの本格ビスク
下：栗かぼちゃの濃厚ポタージュ



じっくりコトコト
スパイシーパンプキンポタージュ



じっくりコトコト
ブイヤベース風 魚のスープ



塩とレモンとオリーブオイル



SAPPORO



じっくりコトコトこんがりパンPREMIUM
左：トリュフ香る 贅沢きのこポタージュ
右：トリュフ香る 贅沢クアトロチーズポタージュ



リゾランテ
濃厚きのこリゾット



朝食スタイルケア
左：コーンポタージュ
右：オニオンコンソメ



素材屋すうぶ
左：海苔たっぷり いろこと鰹だし仕立てスープ
右：玉ねぎたっぷり 梅と鰹だし仕立てスープ



素材屋すうぶ 極み食感
左：蓮根たっぷりスープ
右：里芋たっぷりスープ

参考資料

Appendix



グループシナジーを発揮した味噌発売



- ✓ 神州一味噌（株）から乳酸菌配合の味噌を発売（9月1日）
- ✓ サッポロビールの長年の研究で見つけられた植物性乳酸菌「SBL88」を配合

参考資料

Appendix



SBL88

大麦から見出されたハッピーパワー乳酸菌

SBL88[®] 乳酸菌

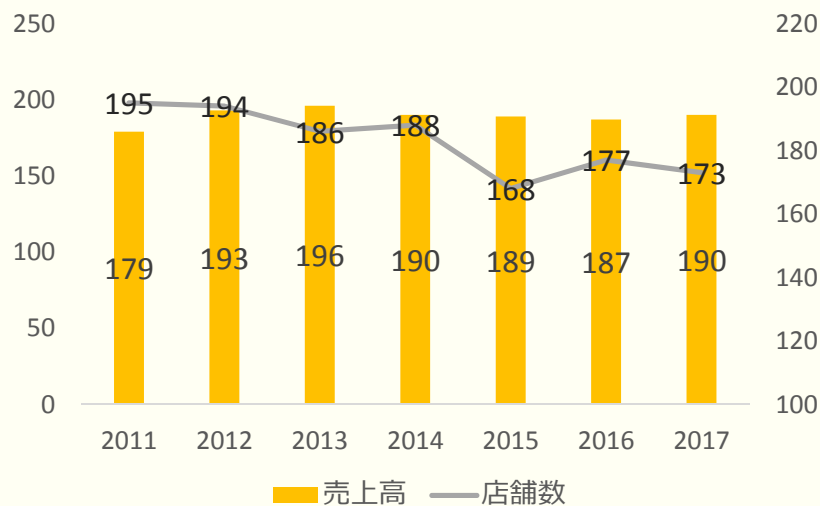


参考資料

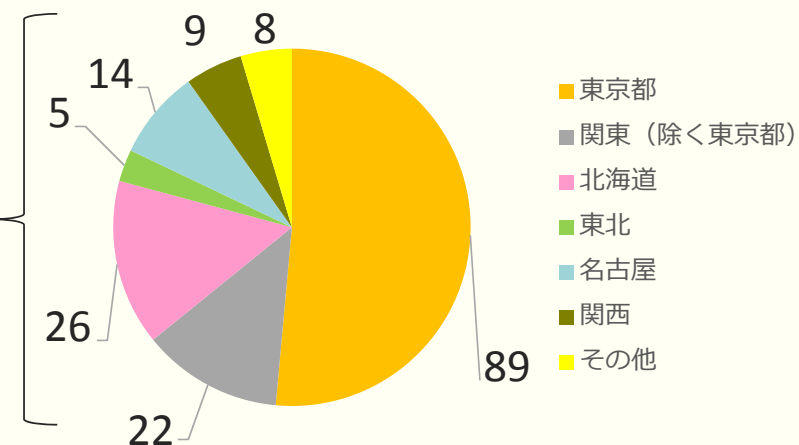
Appendix



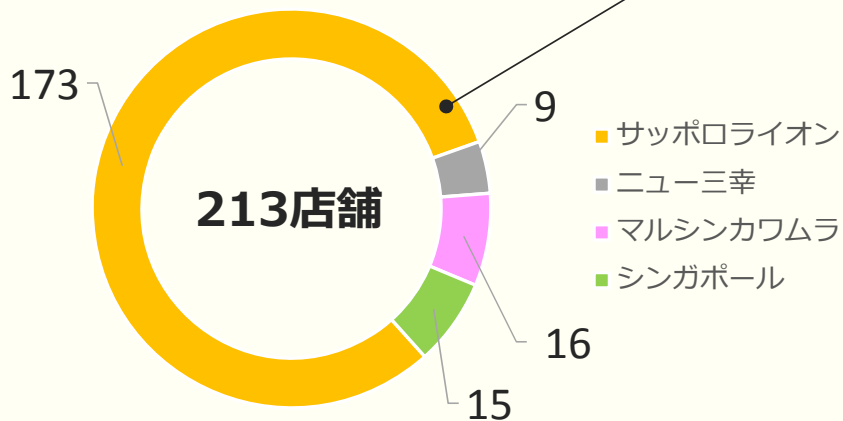
<サッポロライオン単体の店舗数と売上高の推移>



<サッポロライオン単体 店舗数地域別構成比>



<外食事業 店舗数構成比>



<主なブランド一覧>



参考資料

Appendix



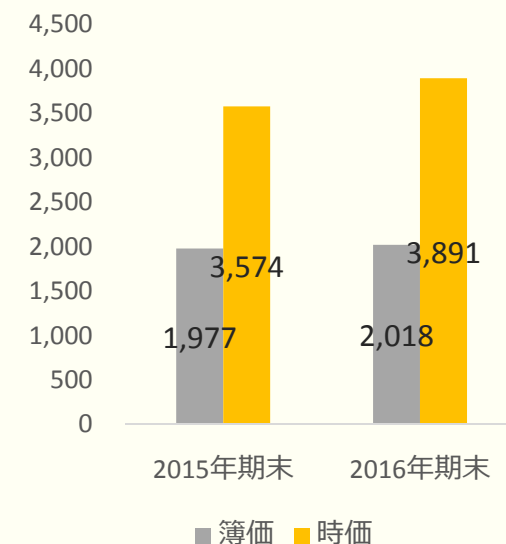
<主要物件概要・稼働率 : (1~9月平均・入居ベース) >

	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	平均 稼働率 (%)	階数
恵比寿ガーデンプレイス ⁽¹⁾	56,943	298,007	98	地下5階 地上40階建
恵比寿ファーストスクエア	2,596	16,012	100	地下1階 地上12階建
恵比寿スクエア	1,561	8,644	100	地下1階 地上7階建
銀座プレイス	645	7,350	99	地下2階 地上11階建
ストラータ銀座 ⁽²⁾	1,117	11,411	100	地下1階 地上13階建

(1) : 「階数」はオフィス棟部分のみ、「稼働率」はオフィス区画にて記載

(2) : 100%持分にて記載。当社持分は、土地922㎡(区分所有)、建物89.72%(共有持分)

<賃貸等不動産期末時価情報>



<営業利益の内訳>

	16年3Q	17年3Q	増減
恵比寿ガーデンプレイス関連	61	61	0
北海道事業	8	11	2
その他物件・事業	15	23	7
全社共通費用	▲5	▲7	▲2
合計	80	88	7

<EBITDAの内訳>

	16年3Q	17年3Q	増減
恵比寿ガーデンプレイス関連	83	83	0
北海道事業	12	14	2
その他物件・事業	20	30	10
全社共通費用	▲5	▲7	▲2
合計	111	121	10

(単位：億円) Copyright, 2017 SAPPORO HOLDINGS LTD. All rights reserved. 40/44



SAPPORO

サッポログループの様々な取組み

- ✓ 名古屋市観光文化交流局とサッポロビール（株）およびサッポロホールディングス（株）との「ランス市魅力PRに関する連携協定」締結（写真）
～渋谷発 地域連携協力・次世代人材育成・新価値創造などで連携事業を実施～
http://www.sapporoholdings.jp/news_release/0000020381/pdf/20170704nagoya.pdf



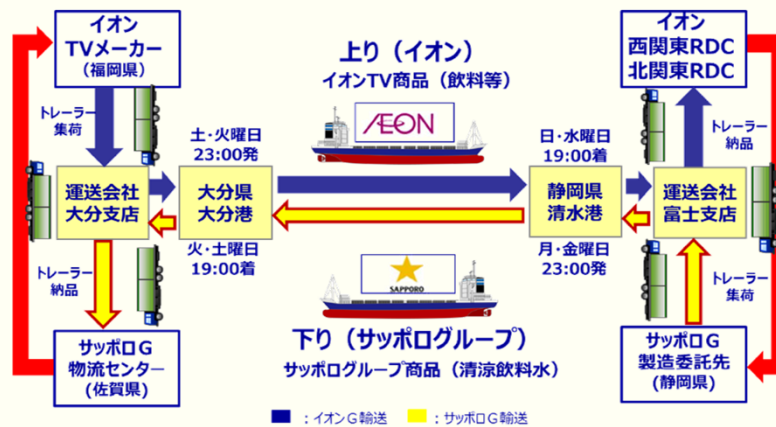
- ✓ 東京農業大学・サッポロホールディングス株式会社包括連携協定 締結
http://www.sapporoholdings.jp/news_release/0000020393/pdf/20170803toukyounoudai.pdf



参考資料

Appendix

- ✓ イオングローバルSCMとサッポログループ RORO船（貨物船）を利用した共同運航開始
http://www.sapporoholdings.jp/news_release/0000020389/pdf/20170721AEONSAPPOROHP.pdf



サッポログループの様々な取り組み

- ✓ 第9回「恵比寿麦酒祭り」開催
～テーマは、「大人の街の麦酒祭り」～
http://www.sapporoholdings.jp/news_release/0000020387/pdf/2017matsuri.pdf
- ✓ 「恵比寿麦酒祭り」の売上金相当額の一部を気仙沼市の少年野球チームへ
東日本大震災の影響を受け、野球練習場の確保が困難となっている気仙沼市の
学童野球・少年野球チームの子どもたちの練習場不足を少しでも補えるよう、
バッティングセンター利用券250冊を寄付



http://www.sapporoholdings.jp/news_release/0000020402/index.html

- ✓ 九州地域の豪雨被害への支援金として、
大分県日田市へ200万円、福岡県朝倉市へ100万円
合計300万円を寄付
http://www.sapporoholdings.jp/news_release/0000020386/index.html
- ✓ 豪雨の影響により被害を受けた大分県日田市に対して
支援物資をお届け
http://www.sapporoholdings.jp/news_release/0000020383/index.html

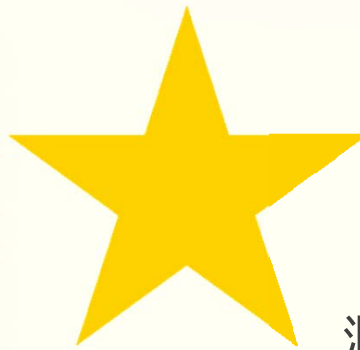


サッポログループでは、今後も復興支援の重点テーマとして
「物産品の消費促進」「情報発信」「次世代育成」の3点を掲げ取り組んでいきます。

参考資料

Appendix

<memo>



SAPPORO

潤いを創造し 豊かさに貢献する

